

ポータブルCD プレーヤー
Portable CD player
取扱説明書
Operating Instructions

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■ご使用前に「安全上のご注意」(2 ページ)を必ずお読みください。
■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
■イラストはシルバー色です。色によって柄が異なります。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

保証書別添付

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号
© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社) 2003

RQT7145-S
F0703TR0

故障かな！？

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。なお、これらの処置しても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。




演奏できない	ホールド状態になっていませんか。(⇨ 4 ページ) 電池が消耗していませんか？(⇨ 4 ページ) (充電しても再生時間が極端に短い場合は、充電式電池の寿命です。充電回数は約300回。) ディスクは正しく固定されていますか。 ディスクに汚れや傷がついていませんか。(特にMP3ディスクでは曲をとばす場合があります。) 露がついていませんか。(約1時間待ってから使用する。) レンズが汚れていませんか。レンズクリーナーキット(推奨品：SZZP1038C)でお手入れしてください。指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。 MP3ディスク読み込み時に強い振動を与えませんでしたか。(曲を読み込まない場合があります。) セッション間にデータが入っていない部分があるマルチセッションディスクをコピーすると、演奏できない場合があります。 MP3ではJPEGなど大きなデータが入っていると、無音になったり、再生できない場合があります。 CD-ROMフォーマットのデータと通常のオーディオデータ(CD-DA)が入っているCDを演奏すると、無音になったり、演奏できない場合があります。
音が聞こえない 音が聞こえにくい 雑音が入る 音がとぎれる	インサイドホンやリモコンのプラグが奥まで入っていますか。 プラグが汚れていませんか。 携帯電話を近づけていませんか。 MP3ディスクの記録状態が悪いと音のとぎれや、雑音が入る場合があります。 連続的に激しい振動を受けると、演奏時間表示が消え、音がとぎれます。 他機器との接続時は、インサイドホンから音が聞こえません。
リジューム機能が働かない	ディスクの交換をすると解除されます。 ランダムプレイ中は働きません。 使用状態により正しく働かないこともあります。
1曲目から順番に演奏しない	ランダムになっていませんか。(⇨ 5 ページ) リジューム機能(⇨ 4 ページ)が働いていませんか。
サーチができない	MP3ディスクではサーチできません。
AB区間の指定ができない	ディスク終端では指定できない場合があります。
デジタルリマスターが切換わらない	停止中に曲番を選んだ時は、切換わりません。
デジタルリマスターが働かない	MP3ディスクの記録状態により、効果が出ない場合があります。
アルバムスキップできない	演奏中は、1つめのアルバムと最終のアルバムをはさんでのアルバムスキップはできません。



リモコンの「ピッ」という音が聞こえない	確認音を「切」にしていますか。(⇨ 5 ページ)
リモコンが正しく働かない	付属のリモコン以外は誤動作の原因になります。
「ビビビ」と音がする	操作無効です。他機器との接続時、音量、音質の調整、耐振機能の切り換えはできません。接続機器側で調整してください。
充電できない	指定の充電式電池を使っていますか。 充電式電池1つで充電しようとしていませんか。 電源「切」になっていますか。
充電中、ACアダプターが熱い	多少熱くなりますが、異常ではありません。
フル充電の時間が過ぎても、充電が終わらない	充電状態によって、最大6時間かかる場合があります。
充電しても演奏時間が短い	初めての充電や長期間未使用後の充電では短いことがあります。何回か充電すると戻ります。 充電後もACアダプターを本体に接続した状態で放置しませんでしたか。電池が消耗します。
電池残量表示が表示されない	ACアダプターが接続されていると、表示されません。 充電式電池と乾電池を併用した場合や、使用環境により正しく表示されないこともあります。
本体が動かない	電源類をいったんすべて取り外してみてください。

こんな表示が出たら

HOLD	ホールド状態です。(⇨ 4 ページ)
NODISC	ディスクが入っていないか、正しく固定されていません。 本機で対応していない形式で記録されたディスクが入っています。
OPEN	ふたが開いています。
CHARGE	充電中です。表示が消えたら、充電完了です。
F	予約曲が20曲を超えています。
>	MP3ディスクを読み込み中です。
---	操作無効です。他機器との接続時、音量、音質の調整、耐振機能の切り換えはできません。接続機器側で調整してください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

充電式電池は本機を使って充電する



本機以外で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

充電式電池は、はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない
電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。



警告

分解・改造しない



機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
点検や修理は、販売店へご依頼ください。

ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない
感電の原因になります。



分解禁止

AC アダプターのプラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれ手禁止

乗り物を運転中は、インサイドホンで使用しない



周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

AC アダプターのコード・プラグを破損するようなことはしない



傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
抜くときは、AC アダプター本体を持ちまっすぐ抜いてください。

充電式電池の⊕と⊖をショートさせたり、違う種類の電池をいっしょに使わない



電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属のケースに入れてください。
電池には安全のためにビニールのチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 (AC) 100V 以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

AC アダプターのプラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
長期間使用しないときは、AC アダプターを抜いてください。

注意

異常に温度が高くなるところに置かない



機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

付属の AC アダプターを使う



指定外の AC アダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

乾電池は誤った使い方をしない



⊕ と ⊖ は逆に入れない
新・旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない
充電しない
加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
ネックレスなどの金属物といっしょにしない
(乾電池入りの乾電池ケースも同様です)
被覆のはがれた電池は使わない

長期間使用しないときは、取り出しておいてください。
取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
万一液もれが起きたら、販売店にご相談ください。
液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

インサイドホン使用時は音量を上げすぎない



耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する



そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使わない



本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になることがあります。

CD について

右図のマークが入ったものなど、JIS 規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用すると、正しく再生できない場合があります。
ハート型など特殊形状の CD は演奏できない場合があります。また演奏できる場合でも継続してご使用になると、本体の故障の原因となります。
傷つき防止用のプロテクターなどの当社指定外の市販品や、シールやラベルをはがれたり、のりがはみ出している CD は使わないでください。本体の故障の原因になります。



充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

使用済み電池の届け先：

お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器
の販売店・サービスセンター・販売会社へ
もしくは、(社)電池工業会へご確認ください。
(ホームページ：http://www.baj.or.jp)



Ni-MH

ニッケル水素電池使用

保証とアフターサービスについて（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...
修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！
保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売
店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

補修用性能部品の保有期間
当社は、ポータブルCD プレーヤーの補修用性能部品を、製造打
ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

1 ページの「故障かな!？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、
まず AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます
ので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理さ
せていただきます。
修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
[技術料]は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完
了時の点検などの作業にかかる費用です。
[部品代]は、修理に使用した部品および補助材料代です。
[出張料]は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	ポータブルCD プレーヤー	お買い上げ日	年 月 日
品番	SL-CT710	故障の状況	できるだけ具体的に

使いかた・お買い物などのご相談


ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

365日 / 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**
携帯電話・PHSでのご利用は... **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
外国人 / 海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につ
ながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせ
します。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけ
ください。

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区		
札幌	札幌市厚別区厚別 南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251	帯広 帯広市西19条南 1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目 左1号 ☎ (0166)31-6151	函館 函館市西桔梗 589番地241 (函館流通卸 センター内) ☎ (0138)48-6631

東北地区		
青森	青森市第二間屋町 3-7-10 ☎ (017)739-9712	岩手 盛岡市羽場13地割 30-3 ☎ (019)639-5120
秋田	秋田市御所野湯本 2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	宮城 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎ (022)387-1117
		山形 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎ (023)641-8100
		福島 福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎ (0243)34-1301

首都圏地区		
栃木	宇都宮市御幸町 194-20 ☎ (028)689-2555	埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960
群馬	高崎市大沢町229-1 ☎ (027)352-1109	千葉 千葉市中央区 星久喜町172 ☎ (043)208-6011
茨城	つくば市花畑2丁目 8-1 ☎ (0298)64-8756	東京 東京都世田谷区 宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780
		山梨 甲府市宝1丁目 4-13 ☎ (055)222-5171
		神奈川 横浜市港南区日野 5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
		新潟 新潟市東明1丁目 8-14 ☎ (025)286-0171

中部地区		
石川	石川県石川郡 野々市町稻荷 3丁目80 ☎ (076)294-2683	長野 松本市大字笹賀 7600-7 ☎ (0263)86-9209
富山	富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705	静岡 静岡市西島765 ☎ (054)287-9000
福井	福井市開発4丁目 112 ☎ (0776)54-5606	名古屋 名古屋市瑞穂区 塩入町8-10 ☎ (052)819-0225
		岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎ (0564)55-5719
		岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010
		高山 高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
		三重 久居市森町字北谷 1920-3 ☎ (059)255-1380

近畿地区		
滋賀	守山市勝部6丁目 2-1 ☎ (077)582-5021	大阪 大阪市北区本庄西 1丁目1-7 ☎ (06)6359-6225
京都	京都市伏見区竹田 中川原町71-4 ☎ (075)672-9636	奈良 大和郡山市筒井町 800番地 ☎ (0743)59-2770
		和歌山 和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
		兵庫 神戸市中央区 琴/緒町3丁目2-6 ☎ (078)272-6645

中国地区		
鳥取	鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695	出雲 出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133
米子	米子市米原4丁目 2-33 ☎ (0859)34-2129	浜田 浜田市下府町 327-93 ☎ (0855)22-6629
松江	松江市平成町 182番地14 ☎ (0852)23-1128	岡山 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎ (086)292-1162
		広島 広島市西区南観音 8丁目13-20 ☎ (082)295-5011
		山口 山口市鏝銭司 字鏝銭司団地北 447-23 ☎ (083)986-4050

四国地区		
香川	高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島 331-1 ☎ (088)866-3142
徳島	徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎ (088)698-1125	愛媛 松山市土居田町 750-2 ☎ (089)971-2144

九州地区		
福岡	春日市春日公園 3丁目48 ☎ (092)593-9036	大分 大分市萩原4丁目 8-35 ☎ (097)556-3815
佐賀	佐賀市鍋島町大字 八戸字上深町3044 ☎ (0952)26-9151	宮崎 宮崎市本郷北方 字草葉2099-2 ☎ (0985)63-1213
長崎	長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067
		天草 本渡市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
		鹿児島 鹿児島市与次郎 1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
		大島 名瀬市長浜町10-1 ☎ (0997)53-5101

沖縄地区	
沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

接続前に本機と接続機器の電源を切り、接続機器の説明書もよくお読みください。
他機器との接続時、音量は本機を 10 ～ 15 にし、接続機器側で調整してください。リモコンの音が気になるときは消してください。(→ 5 ページ)
品番は 2003 年 6 月現在のもので、変更されることがあります。

充電式
電池入れ

レンズ

HOLD
(誤操作防止)

ヘッドホン端子

OPEN
(ふた開)

演奏 /
一時停止

停止 /
電源切

音量

とび越し /
早戻し・早送り

とび越し / 早戻し
HOLD(誤操作防止)

とび越し / 早送り

音量

表示パネル

EQ(音質切換)

MODE(演奏モード切換)

音量

演奏 / 停止 / 電源切

プラグタイプ:
ステレオミニ (M3)

リモコン

N2QCB000037)

•MEMO/ ■ DISP (予約 / 確認 /
表示内容切換 / AB 区間指定 /
デジタル リ・マスター入・切)

ステレオ
インサイドホン

(L0BAB0000176)

ニッケル水素充電式電池 ACアダプター 外付け乾電池ケース キャリングケース
: 2個 (RFEA427J-M) (RFA1821-H) (RFC0071A-C)
(ケース:RFC0062-X)



本機はMP3形式で記録されたディスクを再生できます。
MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、
Phonon II および THOMSON multimedia からライセンスを受けています。

ボタン操作を受け付けないようにします。
ホールド側にしておくと勝手に電源が入ったり、
演奏が中断するなどの誤操作防止になります。
本体をホールドにしてもリモコン操作はできます。

CD-DA または MP3 フォーマットで記録された
CD-R と CD-RW 再生に対応しています。
CD-DA フォーマットの場合は、音楽用ディスクを使用し、
録音終了時にファイナライズ が必要です。
ただし、記録状態によって再生できない場合があります。
音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

前回停止したところから演奏します。ディスクの交換をすると解除されます。

停止状態が 10 分間続くと自動的に電源が切れます。

動作によって本体の操作ボタンがさまざまな点灯のしかたをします。
ただし、ホールド状態のときは点灯しません。(充電中は
▶/■.CHGのみ点灯します。)

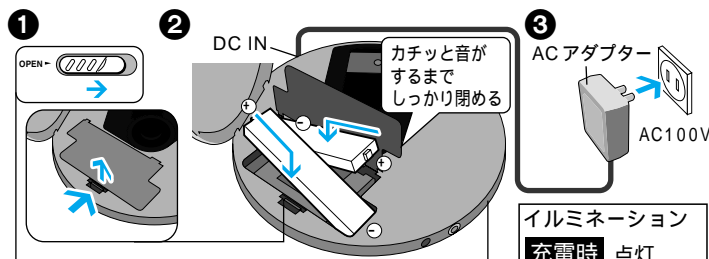
リモコンのボタンを押すと、表示パネルが約5秒間明るくなり、暗い所で見るのに便利です。ただし、ホールド状態のときは点灯しません。

RP-SP15/RP-SP18(アンブなし)
RP-SP28/RP-SP30(アンブ内蔵)

カーステレオにより使用できないものもあります。

演奏時間⇒6 ページ「主な仕様」

充電は必ず電源「切」状態（☆5 ページ）で。充電は約 3 ～ 4 時間です。（付属の充電式電池使用時）



電池残量を使いきらなくても継ぎ足し充電が可能です。**充電元** 消灯
長期間使用しないときは、ACアダプターを、コンセントから抜いておくことをおすすめします。本体を接続している状態でも電力を消費しています。(約 0.1 W 以下)
電池を取り出すときは○側を押すと、電池が持ち上がります。
電池ふたがはずれたら、ふたが浮かないようにしっかりとめ込んでください。ディスプレイに、傷がつくおそれがあります。

① 押しながら
②
③ EXT BATT(本体)

電源「入」時



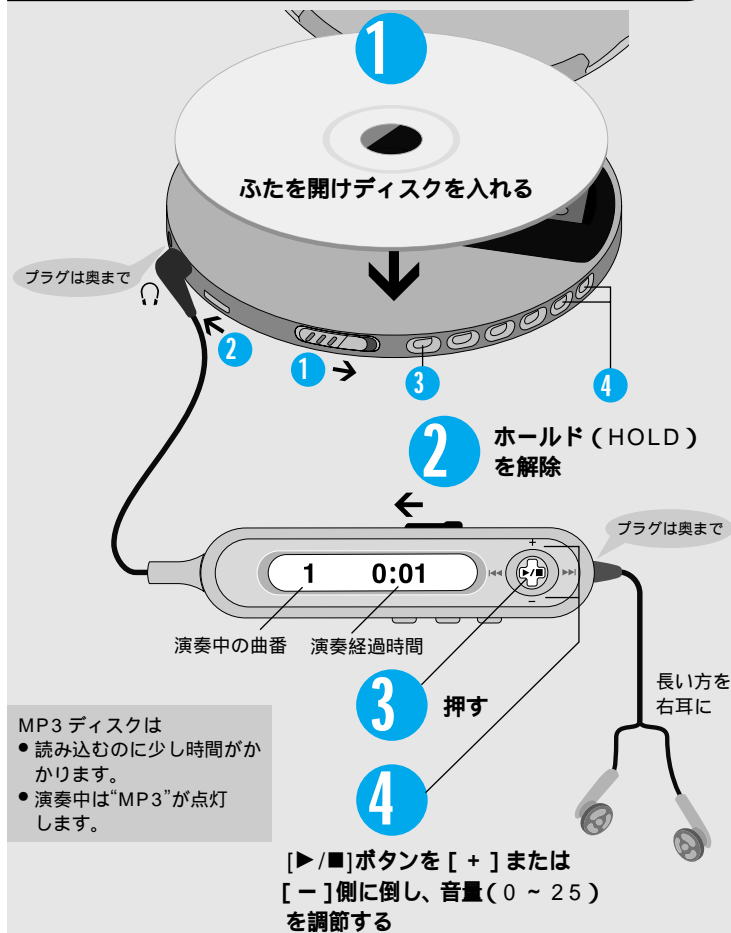
演奏前に一時的に表示が減ったり、点滅していることがありますが、演奏を始めると正しく表示します。

電源「切」時

本体のHOLDを解除(⇒5ページ)し、[VOL,+,BATT CHECK]を押す
電池残量により、点灯する本体ボタンの数が増減します。

まず聞いてみよう

演奏



MP3 ディスクは
•読み込むのに少し時間がかかります。
•演奏中は“MP3”が点灯します。

[▶/■]ボタンを[+]または[-]側に倒し、音量(0~25)を調節する

一時停止

リモコン	本体
操作できません	押す
	もう一度押すと演奏再開

早送り・早戻し(サーチ)

リモコン	本体
演奏中に倒し続ける	演奏中に押し続ける
戻る	戻る
進む	進む

MP3 ではできません。
プログラム、1 曲リピート、ランダムプレイ、AB 区間リピート(⇄ 下記)中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

とび越し(スキップ)

リモコン	本体
ボンと倒す	ボンと押す
戻る	戻る
進む	進む

演奏中に前曲に戻るには 2 回続けて倒す / 押す。([|◀◀])
ランダム中(⇄ 下記)は、再生し終わった曲へのスキップはできません。

停止/電源「切」

リモコン	本体
押す	押す
長押しすると電源「切」	停止中に押すと電源「切」

11 51:52

曲数 総演奏時間

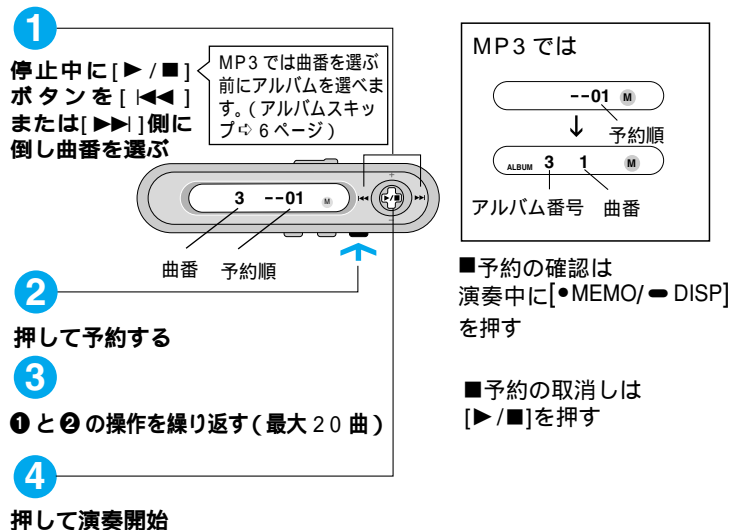
MP3

ALBUM 6- 25

アルバム数 曲数

もっと使いこなそう

予約順に聞く(プログラムプレイ)



音質を変える

[EQ]を押すたびに(表示中に操作するたびに切り換わります。)



繰り返して聞く(リピートプレイ)/順不同に聞く(ランダムプレイ)



AB 区間の指定
[MEMO/ DISP]を
開始点(A)で押し、終了点(B)でもう一度押す
A B → A B
停止、スキップ(⇄ 上記)で解除されます。
B 点を指定する前にディスクの終端にくると終端を B 点として繰り返しします。
[MEMO/ DISP]で B 点を指定しなおすこともできます。

MP3 では“RND”、“A B”に設定できません。

耐振機能 (ANTI-SKIP SYSTEM)

振動を受けたとき、音の途切れを最小限に抑えます。
一般の CD(CD-DA)演奏時は耐振秒数を切り換え、よりよい音質で聞くことができます。
停止中に[MEMO/ DISP]を押し続けるたびに

POS 1 ← → POS 2

耐振強化モード/ 耐振約 180 秒 高音質モード/ 耐振約 45 秒
MP3 では耐振秒数の切換えはできません。最大 400 秒(128 kbps 記録時)

その他のリモコン機能

操作確認音の入・切
[EQ]を押し続けるたびに BP ON 入 BP OFF 切

表示パネルのコントラスト調整

1. 本体側をホールドにする
2. 停止中に本体の[▶/■]を押しながら、[+] (こく) または[-] (うすく) を押す。
点灯しない部分が目立ったり、文字がうすくて見えにくい場合に調整してください。

MP3 を使いこなそう

好みのアルバムから聞く (アルバムスキップ)

好みのアルバム番号が表示されるまで倒し続ける

本体

押し続ける

アルバム番号 3 - 10

アルバム番号 内の曲数

選んだアルバムの曲のみ演奏 (アルバムモード)

[MODE] を押し続けるたびに

表示なし (通常演奏)

アルバムモード

アルバムスキップ (上記) で、別のアルバムを選ぶことができます。プログラムプレイ中は、アルバムモードに設定できません。

表示内容を切り換える

再生中に [MEMO/ = DISP] を押し続けるたびに

アルバム名 → 曲名 → ID3 アーティスト名 → ID3 曲名 → 演奏曲番と演奏経過時間

30 文字まではスクロール表示しますが、それ以上は “ ~ ” となります。半角カタカナ、半角英数を表示しますが、漢字など本機で対応していない文字は、 “ _ ” となります。ID3 タグのアーティスト名の前に “ ID3 ”、曲名の前に “ ID3 ” と表示します。名前が入っていない場合は “ - ” と表示します。

主な仕様

演奏時間 [温度 25 、EQ 機能解除、ホールド状態、耐振機能 POS1 (CD-DA)、推奨ビットレート (MP3: 128 kbps)、デジタル リマスター機能解除 (MP3)、水平安定状態で使用したとき] (フル充電時)

使用電池	MP3 ディスク	CD-DA ディスク
アルカリ乾電池	約 120 時間	約 67 時間
付属ニッケル水素充電式電池	約 45 時間	約 25 時間
別売ニッケル水素充電式電池	約 63 時間	約 35 時間
付属ニッケル水素充電式電池 + アルカリ乾電池 (外付け乾電池ケース使用時)	約 170 時間	約 100 時間
別売ニッケル水素充電式電池 + アルカリ乾電池 (外付け乾電池ケース使用時)	約 188 時間	約 110 時間

演奏時間は使用条件によって短くなる場合があります。CD-RW 再生時は演奏時間が短くなります。

充電時間

付属ニッケル水素充電式電池: 約 3 ~ 4 時間

別売ニッケル水素充電式電池: 約 5 ~ 6 時間

CD-DA	総合
チャンネル数: 2 チャンネル (ステレオ)	本体電源: DC IN 端子 DC 4.5 V
周波数特性: 20 Hz ~ 20 kHz (+ 0.5 dB ~ - 1.5 dB)	AC アダプター電源: AC 100V、50 / 60 Hz
出力電圧: 0.6 Vrms (50 k 負荷時)	消費電力 (付属 AC アダプター使用): (MP3/CD-DA) 0.8 W / 0.7 W
S / N 比: 96 dB 以上 (JEITA)	充電時の消費電力: 3.4 W
ワウ・フラッター: 測定限界以下 (JEITA)	最大外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行): 134.4 × 17.4 × 134 mm (JEITA)
DA コンバーター: 1 ビット MASH	質量: 約 196 g (付属充電式電池含む)
ヘッドホン出力レベル: 最大 6 mW + 6 mW / 16 負荷 (可変 X JEITA)	約 150 g (電池含まず)
サンプリング周波数: 44.1 kHz	使用温度範囲: 0 ~ 40
	充電温度範囲: 5 ~ 40

ピックアップ

光源: 半導体レーザー

波長: 780 nm

MP3

対応ビットレート: 32 kbps ~ 320 kbps (推奨 128 kbps)

対応サンプリング周波数: 48 kHz / 44.1 kHz / 32 kHz

アルバム数 + 曲数: 999 以下

アルバム階層: 100 以下

AC アダプターの待機時消費電力: 0.1 W 以下

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

より自然な音質で聞く (デジタル リマスター)

圧縮時に失われた周波数信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。停止中に [MEMO/ = DISP] を押し続けるたびに

RM ON 音質優先

RM OFF 電池寿命優先

MP3 について

元の音質をあまり損なうことなく圧縮された MP3 形式で、記録されたディスクを再生できます。パソコン等で MP3 ファイルを作るときは使用できるフォーマット: ISO 9660 level 1 及び level 2 (拡張フォーマットを除く) の CD-ROM フォーマット

CD-ROM ドライブ

001album

001track.mp3

002track.mp3

003track.MP3

002album

004track.mp3

005track.mp3

004album

008track.MP3

009track.MP3

003album

006track.mp3

007track.MP3

名前のつけかた

再生したい順に3ケタの数字をつける

拡張子

001track.mp3 (または.MP3)

半角カタカナ、半角英数で30文字以内

004album (左記) のようなアルバムを作ると、ファイル名順に再生されません。① ~ ④ の順に再生します。

本機での MP3 の制限

ID3 タグ (バージョン 1.0 と 1.1) のアーティスト名と曲名のみ表示します。マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生開始までに時間がかかることがあります。セッション数は少なくすることをおすすめします。バケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。CD-ROM フォーマットの CD の中に、MP3 と MP3 以外のファイルが入っている場合、MP3 のみ再生します。ファイルの作りかたによっては、ファイル名の番号順に再生できない場合や、再生そのものができない場合があります。

English control guide

< 英語の簡易操作説明 >

Rechargeable battery compartment

Lens

Battery case terminal

DC IN jack

Headphone jack (ø)

Play/Pause

Open

Stop/Operation off

Battery check/Volume control

Volume control

Display panel

Equalizer

Mode

Play/Stop/Operation off

Memory/Display/AB repeat/Digital Re-master

Earphones

A This function prevents the unit from operating even if a button is pressed in error.

B Skip: Main unit: Press. Remote control: Move [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶]. Search (CD-DA): Main unit: Press and hold during play. Remote control: Move [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶] and hold during play. Album skip (MP3): Main unit: Press and hold. Remote control: Move [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶] and hold.

C Battery check (Main unit only): Press [VOL. + BATT CHECK] while off. The number of buttons that light indicates the charge.

D Move [▶/■] toward [+] or [-].

E Changing the sound quality: Each time the button is pressed S-XBS: Boosts the bass S-XBS+: More powerful version of S-XBS TRAIN: Reduces sound leaks and listening fatigue LIVE: Concert hall-like sound EQ OFF: Cancel

F Repeat play/ Random play: Each time the button is pressed 1 ◀: 1 track repeat ▶: All track repeat RND (CD-DA): Random RND: Random repeat A ◀ B (CD-DA): Specified A B segment repeats (During play, or while paused) No display: cancel Setting the AB segment Press [MEMO/ = DISP] at the desired starting point (A) and press again at the desired ending point (B). Play the track in the selected album (MP3): Press and hold until “▲” appears. (Album mode) Program play: (Program up to 20 tracks on the disc in any order you choose.) After selecting the desired track number by moving [▶/■] toward [◀◀] or [▶▶], while stopped, press [MEMO/ = DISP] to set. Check what has been programmed: Press during play. Changing the display (MP3): Press and hold until the display changes. Listening to more natural sound (MP3): While stopped, each time you press the button RM ON → RM OFF Sound enhanced Battery life conservation